



園長だより

平成 30 年 10 日 5 日



祖父母招待日には、お忙し中ありがとうございました。つくしさんは大きな声でお返事「はいっ」☆つぼみさんは元気に踊って見せてくれました。



今年の十五夜は曇り空でお月様は見えませんでした。日中は澄み切った青空の下、園庭でかけっこやサッカー、三輪車遊びなど一人ひとりの活動が逞しく見えてきました。

最近の子ども達の様子は、友達と一緒に取り組む遊びや一人で遊びこむなど変化が見えてきました。「一人ぼっち」で遊んでいると心配はしないでください。一人でも集中していることが大事です。「あ〜楽しかった」と満足感が残ります。子ども達の視線に見えていることが大事なことです。園外保育や活動の中で子ども達の視線の先に見える世界を感じさせた出来事をお知らせします。

【園外保育での一コマ】

お弁当を食べて遊びだした男の子。じっとありの巣を見つめて、ありの巣に何やら語りかけていたようです。小さな声だったので聞こえなかったようですが、担任は、その姿に声を掛けずに見守っていたようです。男の子に小さなありの巣から何が見えたのかなと思いながら、子どもの姿を想像しました。

【水道での年少さん】

水道から水を汲んでいた男の子の持っていた物は「砂場遊びのざる」。水が溜まらず一生懸命考えて色々な容器を持ってきて、やっと水が溜まる容器を見つけた時の笑顔がとてもうれしかったと担任から聞きました。私もその場に居合わせたいと思いました。

子どもの姿にほめることも大事ですが、周りの大人の【感動や驚き】があってもいいと思います。「ねえ びっくりした？ぼくすごいでしょ」という声をたくさん聞きたいです。行事の多い2学期、保護者の皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

参観終了後は、年中…八戸大学短期大学部澤井先生の運動の大切さ。年長…湊小学校川村校長先生の小学校生活・情報提供・特別支援について。1・2歳児は、八戸大学看護学科山野内先生より乳幼児の健康についてそれぞれ講話をしていただきました。



祖父母招待日に、八戸学院大学楊 麗栄さんから「中国の孫育て」として講話していただきました。後日参加されたおばあさんから、小さいころ住んでいた上海を思い出し、とてもよかったとお伺いしました。

ありがとうございました

砂場の日よけのために植えた「ブドウの木」は、今年もたくさんの実をつけました。そろそろ子ども達とブドウ狩りと思っていた矢先、先にぶどうを食べに来たのが2匹の「スズメバチ」でした。子ども達と楽しみにしていた「ブドウ狩り」はやむを得ず中止、でもブドウは食べさせたい。そこでPTA委員会に相談をしたところ、数名のお母さん方がブドウ狩りをしてくださいました。幸いハチもいませんでした。お手伝いをしてくださった委員のお母様方ありがとうございました。



思い出の一冊

小さい時に読んでもらった記憶の一冊はありますか。どなたでもきっと記憶にある絵本があると思います。お父さん、お母さんが小さい時に読んでもらった絵本を是非お子さんに聞かせてあげてください。

子ども達の作品おすしとパン

